

部会で出された主なご意見と区役所の対応・考え方（令和6年度第3回）

番号	意見	区役所の対応・考え方		担当課
		当日の回答	補足等	
1	「地域福祉サポート事業」の予算額が前年度に比べ約400万円増となっている理由について、人件費、スマートフォンのことなどの説明があったが、その内容を教えてください。	「地域福祉サポート事業」では区内11地域に見守りコーディネーターを配置して実施しています。そのコーディネーターによる幅広い年齢層までの相談対応の充実に伴う勤務時間の増や、昨今の賃金の上昇に見合う増などの人件費部分の経費増があります。また、スマートフォンの新たな導入に伴う初期投資分と通信経費の増、さらに業務で用いるパソコンや備品等の整備も係る経費を含め、予算額が増となっています。	同左	保健福祉課
2	磯路地域では、住む家が無い方を過去に2回ほど地域の会館（別館）で保護したことがあります。年末年始にも磯路地域で住む家がない方がおられ、家族や区役所、区社会福祉協議会も協力して施設への入所を勧めましたが、本人が拒否したため、別館で保護しました。別館はほとんど使用していないため、困っている方に使っていただくのは大丈夫ですが、その際の光熱水費なども地域が負担することになるため、その分の補助があったりしないでしょうか？	地域のご協力に感謝いたします。今回のケースはもともと想定されているものではないため、すぐに行政が負担するとは言えない状況です。しかしながら、地域でこのような事例があったことは、一つの考えるきっかけであり、今後も同様の事例があるかもしれません。また、他区でも同様の課題があるかもしれませんので、その点も踏まえて考えさせていただきたいと存じます。	同左	